

もしもの時も。  
いつもの時も。

備えて安心!  
洪水対策!!

# 北広島河川防災 ステーション

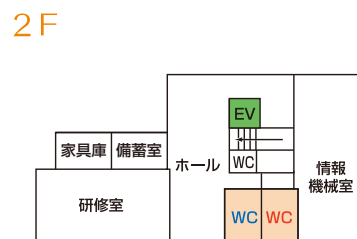
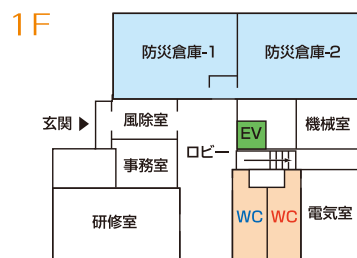
河川防災ステーションは  
水防拠点として  
千歳川流域のみなさんの  
暮らしを守ります。



北海道開発局 札幌開発建設部 千歳川河川事務所  
[http://www.hkd.mlit.go.jp/sp/titose\\_kasen/kluhh4000006m6p.html](http://www.hkd.mlit.go.jp/sp/titose_kasen/kluhh4000006m6p.html)

## 北広島市防災センター施設案内

災害時には千歳川の水防活動の拠点として、また、平常時には地域のコミュニティ施設やドライブ途中の休憩施設としても活用できます。  
(1Fロビー、2Fホールにおいて休憩可能です)



**住所** 北広島市共栄586  
TEL 011-376-7157

**開館時間** 9:00~17:00

**休館日** 毎週月曜日(月曜が祝日の場合、その翌日)  
(12月31日~1月5日)

## もしもの時の 北広島市千歳川地区 河川防災ステーション

洪水時の水防活動の拠点として、河川防災ステーションでは、さまざまな災害対策機械、資材を常備しています。



○水防情報の受発信基地  
河川情報や気象情報、及び河川監視カメラ(CCTV)の映像等をリアルタイムで提供する「情報機器室」を設置し、災害時には情報収集の場として活用することができます。また、水防活動の拠点としての役割も果たします。

### 情報機器室の情報システム

- 雨量情報の表示
- 水位・流量情報の表示
- 監視カメラ(CCTV)によるリアルタイムモニター



Chitose River



### ○緊急復旧の拠点

水防活動に必要な土のう製作場所として利用できるスペースも確保しており、もしもの時でも速やかな対応が可能です。また、災害時に備えて、水防資材庫には土のう袋、スコップ、木杭などの防災機械も保管されています。

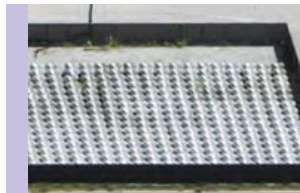
### ○ヘリコプターによる緊急輸送拠点

大規模な災害が発生し、道路や橋が使用できなくなった時のために、河川防災ステーションではヘリポートを整備し、緊急時の離発着場として活用します。



### ○備蓄土砂・ブロック等の供給基地

災害が発生した時に、被害を最小限にするため、必要な資材をあらかじめ保管しています。根固めブロックや土砂も保管しています。



## いつもの時の ふれあい休憩スペース

河川防災ステーションは、国道274号と、千歳川が交差する「千歳川橋」のたもとに位置しており、ドライブ中の休憩に最適です。



### ドライバーの休憩所

国道274号に面し、敷地内には広めの駐車場と施設内にはトイレと休憩スペースを備えています。



### 防災に関する情報発信

防災・避難用品の展示や、千歳川の過去の洪水、整備計画などのパネルを展示しています。

### 千歳川河岸の船着場

千歳川河岸は、カヌーなどの船着場となっています。



### 各種イベントの開催

水辺の体験学習、見学会など、さまざまなイベントの場として活用できます。



## もしもの時に頼れる 災害対策用機械

Chitose River

### ■水防資材庫

水防資材庫には排水ポンプ車1台、照明車1台、排水ポンプパッケージ2基を格納しており洪水に備えています。平成17年の台風14号による出水時には、当施設の排水ポンプ車により嶮淵川(長沼町)の内水排除を行いました。



### ■照明車

照明装置を備えた車両です。高さ12mから現場を照らすことができます。照明灯は特殊なものを使用しており、400mはなれたところでも新聞を読むことができます。



全長:5.8m 全高:3.4m  
全幅:2.2m 重量:7.1t

### ■排水ポンプ車

災害時に、氾濫した水を排除するための機械です。発電機や照明灯を搭載しているので、現場に電気がなくても、夜間でも作業することが出来ます。



全長:7.8m 全高:3.2m  
全幅:2.5m 重量:10.7t

### ■排水ポンプパッケージ

大型車両が行けないところでの作業が可能な排水ポンプです。パッケージの中に、ホースや工具類などが揃っており、2トラック1台に全ての機器を載せることができます。



幅:1.6m 奥行:1.2m  
高さ:1.5m 重量:660kg

# 備えて安心！ 洪水対策！！

日頃から、防災情報について知り、もしもの時にも慌てずに対応できるようにしておきましょう。

## 千歳川流域の特性

### ●過去の洪水被害

石狩川治水計画開始のきっかけとなった明治31年の洪水。昭和36年、37年には2年連続して台風による大雨で家屋と田畑が被害を受けました。その後の昭和50年、56年にも観測史上最も大きな洪水が起き、昔の千歳川と人々との関わりは洪水との戦いだったと言えるでしょう。



恵庭市下水道終末処理場付近の避難状況 (昭和56年8月上旬洪水)

### ●千歳川流域の地域特性紹介

千歳川流域は石狩川との合流点より土地が低く、「お椀」のような形をしています。雨が降ると平野に水がたまりやすく、また、石狩川の水位があがると、千歳川の水が石狩川に流れることができなくなります。川が増水すると、高い水位の状態が長時間続き、堤防が壊れやすくなったり、内水氾濫もおきやすくなります。



旧夕張川・馬追運河合流点付近の避難状況 (昭和56年8月上旬洪水)

## 防災・避難用品紹介

防災・避難用品はいつでも持ち出せるように準備しておくことで安心です。

### 防災用具

ヘルメットなどの保安帽、懐中電灯、ラジオ、マッチ、ナイフなどは必需品です。

### 衣類

数日分の下着、タオルなど日用品のほか、軍手か手袋も用意しましょう。

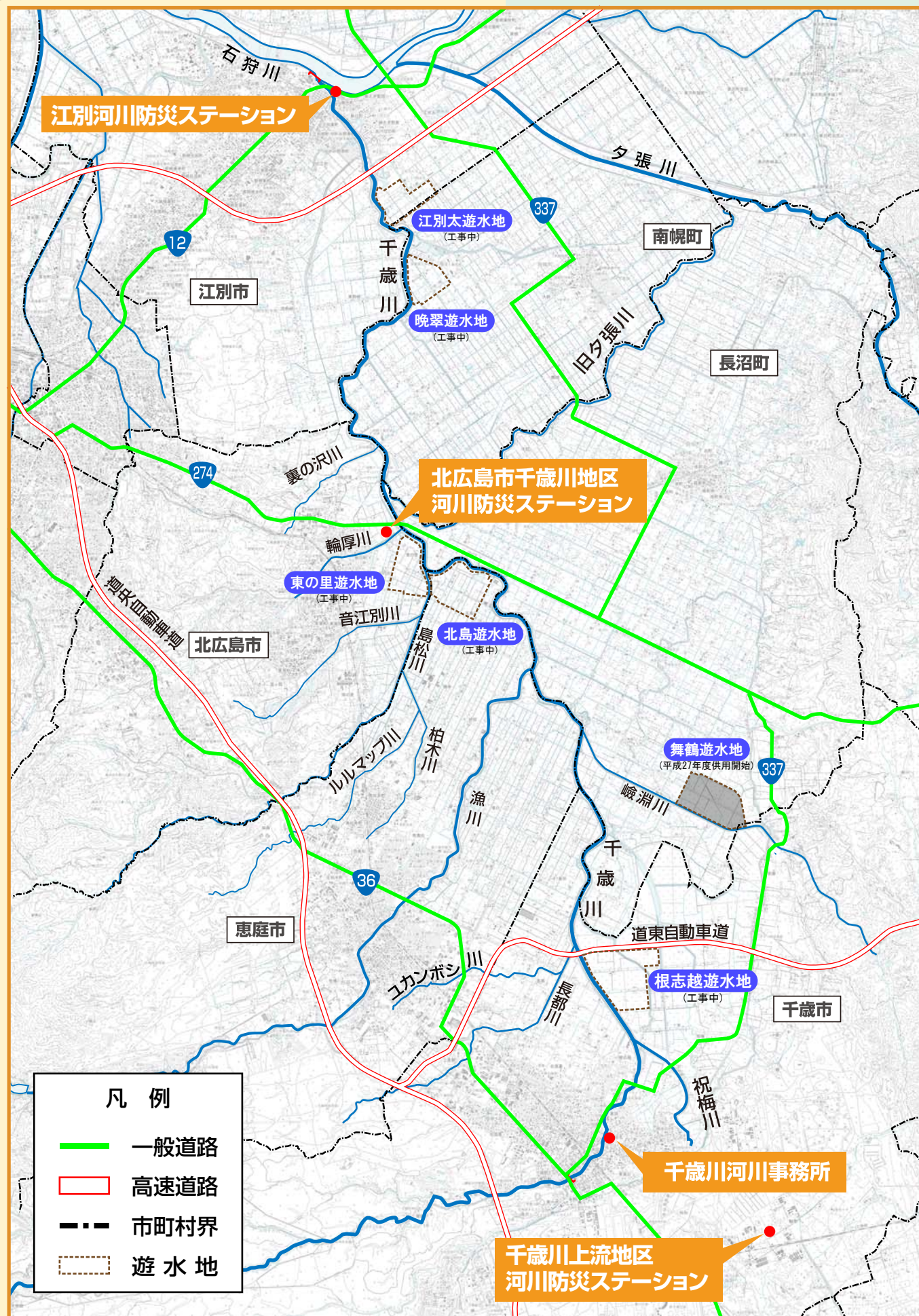


### 食糧品

飲料水(1人1日3リットル)、乾パン、缶詰、インスタント食品など、保存できる食糧品を揃えておきましょう。

### 貴重品

現金、預金通帳、キャッシュカード、印鑑、有価証券などは、いつでも取り出せるようにしておきましょう。



●河川防災ステーションは洪水により周辺の地域が浸水しても水防活動を行えるよう、周辺地盤より高さを上げて整備しています。  
●災害時は水防活動拠点となるため、河川防災ステーションの一般の方の利用はできなくなります。

## 水害時の各種情報

気象情報や河川情報、避難勧告などは、下記的手段により皆さんに伝達されます。

### 避難情報

- ・広報車
- ・消防車
- ・パトカー
- ・TV
- ・ラジオなど



### 気象情報

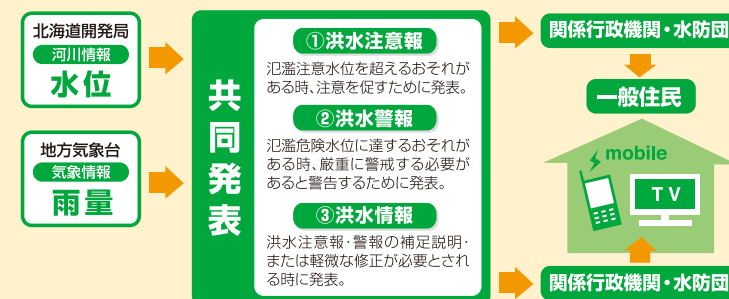
- ・テレビ
- ・ラジオ
- ・インターネット
- ・スマートフォン
- ・携帯電話など



- 気象 (天気予報、注意報・警報等) に関することは
  - ・札幌管区気象台 <http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>
  - ・気象庁 <http://www.jma.go.jp/>
- 河川 (雨量情報・水位情報等) に関することは
  - ・国土交通省「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/> (携帯電話 <http://i.river.go.jp/>)
  - (スマートフォン <http://www.river.go.jp/s/>)

## 防災・河川用語

台風や集中豪雨などで発令される注意報や警報などを北海道開発局と気象台で共同発表しています。



### ◆共同発表用語◆

- 川氾濫注意情報
  - 川氾濫警戒情報
  - 川氾濫危険情報
  - 川氾濫発生情報
- 氾濫危険水位に達した際や氾濫が発生した際に発表する情報として新たに位置づけ

危険レベル	予報の種類とタイミング	住民の行動
5	氾濫発生情報 洪水警報	氾濫が発生した場合
4	氾濫危険情報 洪水警報	氾濫危険水位を超えた場合 避難中ならただちに避難を完了する。もし避難が遅れた場合は命を守る最低限の行動をとる。
3	氾濫警戒情報 洪水警報	避難判断水位を超えた場合 避難勧告が出たら避難を開始する。
2	氾濫注意情報 洪水注意報	氾濫注意水位を超えた場合 雨や水位の情報に注意したり、避難準備を始める。
1	発表なし	普段より避難順路の確認する。